



疑いは知の始まりである 出口 汪

## 2017年8月号 フォーラムだより

自立学習教室 あんどうフォーラム

「考える遊び」認定教室

ピグマリオン横浜南教室

～平成29年7月28日～

HP : <http://www.andu-forum.com>

☎ : 045-241-1854

### ●伸びる子と伸びない子—学びの基本は振り返り●

日本将棋連盟が後援している「道場」というポータルサイトがあります。そこでの話。明らかに負けとわかったときに投了せず、無言で通信を切るプレイヤーが多いのだと聞きました。

以前、谷川浩司永世名人の『「負けました」と頭を下げられない子は強くなれません』という言葉に強く感銘を受けたことを思い出しました。

子供たちはなかなか「負けました」とか「ごめんなさい」と素直に言えないものです。その気持ちはよくわかります。でも悔しさをこらえて、「負けました。ありがとうございました」と声に出したところから、「次こそは負けないぞ」という反省と闘志がわき出てくるのだと思います。

ポータルサイトとはいえ、「負けました」も言わずに立ち去るのはマナー違反だし、勝った方も気分がよくないのではないかと思います。

同じことが塾の子供たちを見ているといえます。

テストで満点を取れなかったとき、また失敗したとき、「死んだ～」「終わった～」とぼやき、すぐに答案をしまい込んでしまう子は、なかなか成績が伸びません。一方、負けを負けと認め、すぐに解き直しを始める子や悔し涙を流す子、「なんでこんなばかなミスをしたんだろ！」と自分を責める子は、必ずといっていいほど成績が伸びます。

「悔しい」「うれしい」という気持ちを素直に受け止め、「次こそは」「次もまた」と振り返ることこそが、学習の基本なのだと思います。そんな潔さを、失敗を経験するたびに身につけてほしいと思いながら、厳しい目で採点を続けています。

## ●中1の半数「小学校英語 中学で役に立たない!?!● 英語関連記事2ー

小学校で学ぶ英語は中学校で役に立たない——。ベネッセ教育総合研究所が13日発表した中学1年生対象の意識調査で、約半数がこう答えた。小学校の外国語学習が会話を通じて英語に慣れ親しむことを重視する一方中学英語は依然として単語や文法の暗記が中心。小中間で英語学習の接続に課題があることが明らかになりました。

ベネッセ教育総合研究所は2016年3~4月に、全国の中学1年生(当時)1170人を対象に調査を実施しました。

このうち583人は小学6年生時点の15年3月にも調査を実施していて、継続調査の対象でした。小学6年時に「小学校英語は中学校で役に立つ」と回答した子供は82.6%でしたが、中1時点で53.9%まで減っています。

小中間で学習内容や授業の形式が大きく変わることが背景にありそうです。英語を学習する動機づけとして「テストでいい点を取りたい」からとする生徒は小6から中1で増加。一方、「日本の文化を外国の人に紹介したい」などと感じる生徒は小学6年時に比べて減少。

小学校の英語が中学で「役に立つ」と回答した生徒は、中学で英語を話す機会が多いことも分かった。同研究所の研究者は「コミュニケーションを楽しむ生徒は中学に入っても英語学習の意欲が高い」としたうえで「こうした学習の好循環を生むことが重要だ」と指摘しています。

中学校に上がっても生徒に英語への関心を失わせないためには、中学の授業で、会話や作文を重視するなどといった取り組みが大切であると思います。中学校現場は変わりつつあります。そして同時に小学校英語の中にも、文字言語に対する配慮が必要で、無理なく取り入れて中学入学までに、アルファベットや基本のフォニックスを体得し、言語野が形成できている事が理想的だと考えます。本塾で取り入れているうざわ式英語は、CD視聴により音を入れる事、音を文字につなぐ本文音読を豊富に含んだ学習方法です。

2020年度に英語は小3、4が35コマ(週1時間)になり、小5、6は70コマ(週2時間)になると指導者養成が課題であるとはいえ、小学生英語はこれまでのように『聞く・話す』コミュニケーションが中心ではなく、「読む・書く」ことのコミュニケーションへも力を入れていく事になると思います。中学校英語とのギャップを埋めるためにも小学校英語は変わっていくだろうと思われます。

## ●宿題は紙ではなく、パソコン・スマホ・タブレットで●

紙ベースの宿題は、なかなか家庭では取り組みにくいようです。「どうしたら家庭学習の時間を増やす事ができるか？」これは永遠のテーマでした。ゲームの好きな子どもたちに遊び感覚で学習に取り組む方法をいろいろ模索してきましたが、見つかりました！ BIT CAMPUS touchを導入しました。

夏期講習中は宿題を紙ではなく、パソコンや、スマホ、タブレットなどで家庭学習に取り組んでもらう事にしました。好都合な事に、ビットキャンパスタッチでは夏のキャンペーンと題して、「どれだけ努力したか」**全国で競い合うイベント開催中**です。優秀者には表彰状や豪華副賞が用意されています。教室のパソコンや、家でもスマホや、タブレット、パソコンがあれば、取り組む事ができます。ない場合は塾で、学習時間外に何時間でも取り組む事ができます。

◆大会開催期間：2017年7月21日（金）～8月31日（木）

◆参加資格：BIT CAMPUS touchのIDを持っていて、(塾生全員が持っています。)かつ Bit-1 グランプリへのエントリーを行った生徒です。夏期講習の初日に各自エントリーしてもらいます。

◆エントリー方法の手順。

- ①BIT CAMPUS touchにログインします。
- ②右側の黒板の上にある「Bit-1グランプリ」のバナーをクリックします。
- ③特設サイトに移動しますので、「エントリーボタン」をクリックします。
- ④ハンドルネームを設定しエントリーを完了します。

◆表彰ルール

BIT CAMPUS touchで、大会開催期間中の「メダル獲得総数」を競います。メダルは100ポイント獲得につき1個付与されます。

◆表彰対象：別紙参照。

夏休みを利用して、このシステムに慣れてもらおうと思います。家で、毎日20分。日曜日はお休みとしても、一週間続けければ $20 \times 6 = 120$ 分=2時間の学習時間が確保できます。家で取り組めないときは、授業日外に登塾して、宿題だけに取り組んでもらいます。夏は全国のみんなと競い、秋からは塾内での競い。もちろんトップランナーには商品を進呈します。

## ●8月の行事・予定●

2017 8月						
日	月	火	水	木	金	土
	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
8月は夏期講習期間中に通常授業もあり						

2017 9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
休日		通常授業			フリー	

・フリーデーは、8月はありません。9月は4・18日の2回です。土曜日までに口頭で申し出をしてください。申し込みがない時は閉塾になることもあります。

・夏期講習：7/24（月）～8/29（土）の22日間 昨年同様水曜・日曜休み

●BIT-1Grand Prix（グランプリ）2017●に参加 詳細はチラシをご覧ください。

●8月イベント 恒例 夏期講習 打ち上げカレーパーティ

日程：8月27日（日）

時程：集合 11：00

11:00～おにぎり・味噌汁作り

12:00～13:00 昼食

13:00～15:00 グループゲーム大会



① Learning Wrap Ups

(年少・年中・年長) 足し算 (1～2年) 引き算  
3年 掛け算 5・6年 割り算

② 全員で大きな蝶を1匹作ろう!! 色板12箱

③ 色板取り:誰がいちばんたくさんとれるでしょう?

④ フリーゲーム: お絵かき・折り紙・切り紙・ぬりえ・ひらがな・カタカナかるた  
クリアゲーム・スロットゲーム・ビンゴ・Bit Campas touch

15:00～17:00 カレー作り

17:00～18:00 カレーパーティ できるだけ終わりの時間を予定通りに

\*その他 こんなゲームがしたい・こんなおにぎりが作りたい・こんなカレーが作りたい  
など提案があったら8月15日までに提案してください。

費用：一人1000円（この収入は全額、被災地へのお見舞い金といたします。）